2025年10月17日京都産業大学 広報部

源頼朝・信長・秀吉の文書に出会う! 「賀茂別雷神社文書の世界 ―その歴史・文化・修理―」

京都産業大学ギャラリーでは、創立60周年を記念し、「特別展・重要文化財 賀茂別雷神社文書の世界ーその歴史・文化・修理ー」を10月20日より開催します。

本展では、源頼朝・羽柴秀吉の花押が記された古文書をはじめ、織田信長の文書や 賀茂川の水利関係図面など重要文化財に指定された貴重な史料を公開。2006年 に一括して重要文化財に指定された13,639点の文書の中から、修復済みの貴重な 史料を厳選して展示します。

また、文化財修理の映像コーナーも併設し、保存・継承の意義を伝える展示構成となっています。歴史ファンから研究者まで幅広く楽しめる本展に、ぜひご注目・ご取材ください。

【本件のポイント】

- ・2006年、賀茂別雷神社(上賀茂神社)が所蔵する13,639点の文書が一括して重要文化財に指定されました。平安時代から近代に至るまでの長い時代を網羅する、「賀茂別雷神社文書」を今回、修理保存の観点も含めて公開します。源頼朝や羽柴秀吉といった歴史上の人物による直筆の花押や、賀茂川の水利に関する貴重な図面などを通じて、日本の政治・宗教・社会の変遷を体感できる、歴史的価値の高い史料を展示いたします。
- ・賀茂別雷神社の貴重書として伝わってきた文書からは、賀茂別雷神社が時の権力者たちとどのように関わり、歴史の波を乗り越えてきたかがうかがえます。また他方で、神社における古文書の取り扱いに関する史料も展示し、古文書がどのように伝来したかについても紹介します。
- ・今回はさらに、文書の保存・修理に関する技術や、その意義を紹介する映像・パネル展示も併設。講演会では修理の実演も予定しています。文化財修理の現場で行われている繊細な作業や、後世に伝えるための取り組みを紹介します。文化財修理の「いま」を伝える展示として、文化財の保護・継承に関心のある方にも大変興味深い内容です。
- ・本展に関連して11月には計3回の講演会を予定しています。展示と講演会を通じて、より深い理解を得るとともに、貴重な一次史料を間近で見ることができる貴重な機会です。文化財の学術的価値への理解と、一般的な見応えを両立するため、専門的な研究史料としての価値を持ちながらも、歴史ファンや文化財に関心のある一般来場者にも親しみやすい展示企画・構成となっています。
- ※ご取材いただける場合はギャラリー担当者がご案内させていただきます。 お手数をおかけしますが、取材前日の16時までに広報部まで連絡をいただきますよう、 お願い申し上げます。

本件に関するお問い合わせ先

内容について:京都産業大学 むすびわざ館事務室 TEL:075-277-0254

取材について: 京都産業大学 広報部 TEL: 075-705-1411

京都産業大学創立60周年記念 特別展 「賀茂別雷神社文書の世界 ―その歴史・文化・修理―」

- ·開催期間 2025年10月20日(月)~12月6日(土)
- ・開催時間10:00~16:30 ※水曜のみ13:00~16:30(入館受付16:00まで)
- ・休 館 日 日曜・祝日。11月12日(水)は展示替えのため休館。 ※但し、11月2(日)~3日(月・祝)・11月30日(日)は開館(10:00~16:30)
- ・場 所 京都産業大学ギャラリー(京都市下京区中堂寺命婦町1-10 むすびわざ館2階)
- ·入館料無料
- ・主 催 賀茂別雷神社(上賀茂神社)、京都産業大学ギャラリー
- ·協 力 株式会社光影堂

※本展は住友財団の修復文化財展示事業助成を活用して開催

■関連講演会(事前申込制·先着順)

岐路に立つ文化財の保存と修理 ~選定保存技術と用具・原材料~

講師:岡村 一幸 氏(文化庁文化財第一課 文化財調査官)

日時:11月8日(土)13:30~15:00(開場 13:00)

2. 文化財を守り伝える ~重要文化財 賀茂別雷神社文書の修理を中心に~

講師:大菅 直 氏(㈱光影堂 代表取締役・国宝修理装潢師連盟正会員)

上村 辰 氏(㈱光影堂 文化財部修理第三課 技師)

日時:11月22日(土)13:30~15:00(開場 13:00)

3. 上賀茂神社と秀吉文書の魅力

講師:藤田 恒春 氏(賀茂別雷神社史料編纂会 編集委員)

日時:11月30日(日)13:30~15:00(開場 13:00)

すべて むすびわざ館ホール(2階)にて開催(定員200名)。

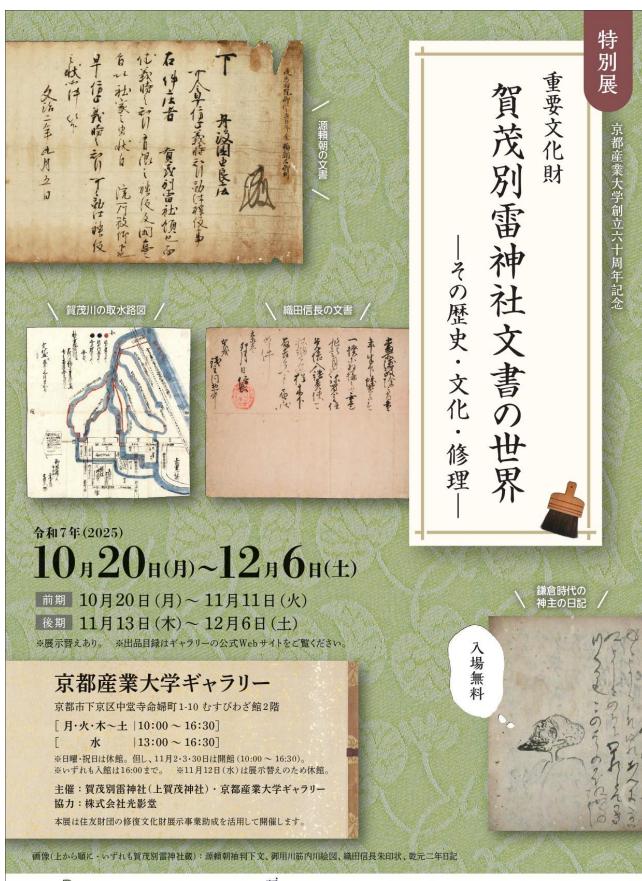
2、3 については Zoom による同時配信あり(定員 90 名)。

いずれも(先着順)要申し込み。

申し込みは、京都産業大学ギャラリーの公式 Web サイトから。

山城国一之宫世界文化遗産

賀茂別雷神社 (上賀茂神社)



京都産業大学



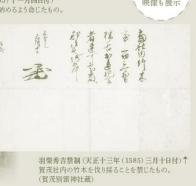


↑後白河院庁下文(寿永二年(1183)十一月四日付) 賀茂社領の年貢米を他の妨げなく納めるよう命じたもの (賀茂別雷神社蔵)

賀茂別雷神社蔵 源頼朝の花押がある 文書全4点を公開 (展示替えあり)

> 古文書修理 に関する 映像も展示

材料などについても、実物資料やパネルなどによって紹介します



物語る貴重な史料が数多くあり、 時代から近代にいたる古文書と日記・記録類一三六三九点からなる 本展では特に、 記・記録も伝存しています 〇〇六年に重要文化財に指定された賀茂別雷神社文書は、 あわせて、文化財としての古文書修理の意義、方法、 古文書には、 修理の終わった賀茂別雷神社文書の中から、 一葵祭・賀茂競馬などの神事に関する文書を展 幕府や朝廷との関係や荘園などの歴史を 祭礼に関わる史料や神社の公的な 、技術 平安

重要文化財 賀茂別雷 神社 その歴史・ 文 書 文 1 化 世 . 修



関連イベント



賀茂別雷神社楼門

講演会

岐路に立つ文化財の保存と修理 ~選定保存技術と用具・原材料~

2025年11月8日(土)

講師: 岡村 一幸 先生(文化庁文化財第一課文化財調査官)

講演会

神社

上賀茂神社と秀吉文書の魅力

2025年11月30日(日)

講師:藤田恒春先生(賀茂別雷神社史料編纂会編集委員)

文化財を守り伝える

~重要文化財 賀茂別雷神社文書の修理を中心に~

2025年11月22日(土)

講師:大菅 直 先生((株)光影堂代表取締役・国宝修理装潢師連盟正会員) 上村 辰 先生((株)光影堂文化財部修理第三課 技師)

担当学芸員による展示講座

2025年11月2日(日)

講師:川嶋 美貴子(京都産業大学ギャラリー 学芸員) 時間: $14:00 \sim 15:00$ 定員: 30名 (事前申込制・先着順)

会場:セミナー室(むすびわざ館1階)

※申込先・受付開始は下記に同じ。 ※参加者には、京都・大学ミュージアム連携オリジナルクリアファイルをプレゼントします。

◆ ○ の時間: 13:30 ~ 15:00(開場13:00) 会場: むすびわざ館ホール(むすびわざ館2階)

定員: 200名(事前申込制・先着順) 🕹 🚯 については、zoomでの同時配信あり(定員90名)

申込先: https://www.kyoto-su.ac.jp/campus/gallery/ 申込受付開始: 2025年10月20日(月) 10:00~

※京都産業大学ギャラリー公式Webサイトのインターネット申込みフォームよりお申込みください。申込み期間に関わらず、定員に達した時点で受付を終了します。 応募の際にご提供いただきました個人情報は、講演会・講座以外の目的では使用いたしません。

交通案内 ◎ IR 丹波口駅より 徒歩約7分

◎阪急 大宮駅・京福 四条大宮駅より 徒歩約11分

◎市バス 大宮松原または五条壬生川より 徒歩約5分

※駐車場・駐輪場はございませんので、ご来館の際には公共交通機関をご利用ください。

次回予告 所蔵品展 (予定)

2026年2月2日(月)~2月28日(土)

問合せ先 京都産業大学 むすびわざ館事務室 (平日9:00~16:30)

TEL 075-277-0254 FAX 075-277-1699





参加費無料